

山梨県内の2名の行政相談委員が総務大臣表彰を受賞

総務大臣は、毎年、全国約 5,000 人の行政相談委員の中から、永年、委員の職にあり、その業績が特に顕著で他の模範とするに足りると認められる方に対して、表彰を行っています。

山梨県内の行政相談委員では、^{ながせき}永関 ^{はれお}晴男 さん（北杜市）及び、^{みつぎ}三木 ^{かずみ}一美 さん（富士吉田市）が、行政相談委員としての永年の功績を認められ、総務大臣表彰を受賞されることになりました。

行政相談委員とは

行政相談委員法に基づき、総務大臣から委嘱された民間有識者で、国民の身近なところで気軽に相談ができる窓口として、全国に約 5,000 人（山梨県は 71 人）配置されており、国の行政に関する苦情などの相談を毎年約 8 万件受け付けています。

具体的には、①道路、②医療保険・年金、③社会福祉、④租税など様々な行政分野に関する苦情・相談を受け付け、相談者に助言を行ったり、苦情の対象となった関係行政機関に対して、具体的な改善を働きかけるなど、国民本位の行政を実現する上で、重要な役割を担っています。

氏名	^{ながせき} 永関 ^{はれお} 晴男	^{みつぎ} 三木 ^{かずみ} 一美
担当市町村	北杜市	富士吉田市
委員歴	20 年 (平成 13 年 11 月委嘱)	16 年 6 か月 (平成 17 年 5 月委嘱)

照会先：総務省 山梨行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課長 久世 祐司

TEL：055-252-1496

FAX：055-251-9223

E-MAIL：yaman30@soumu.go.jp

URL：<http://www.soumu.go.jp/kanku/kanto/yamanashi.html>



インターチェンジ出口の逆走防止対策

【相談要旨】

車で国道を走っていたところ、インターチェンジの出口から逆走してきた車と正面衝突しそうになった。逆走車による交通事故の未然防止策として、高齢者や不慣れな県外車でもよく分かるように、道路標識を見やすくする、設置数を増やすなど改善してほしい。

【対応状況】

現地を確認したところ、既に道路標識や路面の矢印標示により、走行方向や走行禁止方向の案内がされていました。しかし、逆走が確認された実態を踏まえ、当センターから中日本高速道路(株)へ連絡したところ、①道路標識の追加設置、②定期巡回による当該箇所の走行状況の注視が実施されることとなりました。



分岐点の手前側に新たに設置された標識

ホームページをわかりやすく改善

【相談要旨】

東京入管甲府出張所への用事のため、ホームページで受付時間（16時まで）を確認後、出張所を訪れると「感染予防のため当面受付時間は15時まで」と張り紙が掲示してあり、用事を果たせなかった。改めてホームページを見ると、受付時間16時は画面トップに案内のある東京入管本局のものであり、甲府出張所の受付時間案内は画面をかなり下にスクロールした所にあつて、そこに15時までと記載されていた。間違いやすく分かりづらいので、ホームページを改善してほしい。

【改善前】

かなり下までスクロールしないと分からない…



【改善後】



トップページのボタンからすぐジャンプ

甲府出張所の案内

〒400-0001 静岡県静岡市清水区甲府1-1-1	TEL: 054-253-3100
FAX: 054-253-3108	E-MAIL: info@immigration.go.jp
受付時間: 9時～15時	※ 新型コロナウイルス感染予防対策のため当分の間窓口受付時間を短縮しています。

9時～15時（土・日曜日、休日を除く）

※ 新型コロナウイルス感染予防対策のため当分の間窓口受付時間を短縮しています。

【対応状況】

当センターでホームページを確認後、東京入管に改善を要望しました。その結果、画面上部に出張所名が記載されたボタンが用意され、このボタンをクリックすると出張所の案内にジャンプする仕組みに改善され、受付時間が確認しやすくなりました。